

# 平成 30 年度 遠野市一般会計予算の要領

## 『仕事、子育て、地域、まるごと応援予算』

### 1 予算総額 177億 8,000 万円

(1) 前年度予算額に比べ △10,000千円の減（△0.1%減）

(2) 予算額比較

(単位：千円)

	総 額	財 源 内 訳				
		国 庫	県	市 債	そ の 他	一般財源
平成30年度 予 算 額	17,780,000	1,962,669	1,163,506	853,800	1,896,890	11,903,135
平成29年度 予 算 額	17,790,000	2,135,283	1,188,573	843,600	1,911,767	11,710,777

**【参考】** 予算の推移

(単位：千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 算 額	18,123,000	17,930,000	21,080,000	18,860,000	17,790,000	17,780,000
前年度比	△3.9%	△1.1%	17.6%	△10.5%	△5.7%	△0.1%

(3) 予算の特徴

平成30年度は、財政健全化計画に基づく「経常的経費の2%削減」に取り組みながら、新規23事業を加えた377事業、総額177億8,000万円で、「仕事環境のさらなる発展」「子育て環境の充実」「小さな拠点（地域）づくりによる潤いのある暮らし」をまるごと応援します。

産業振興・雇用確保対策としては、企業が成長する上で課題となっている「労働力の確保」への取り組みを強化します。少子化対策・子育て支援策としては、遠野のわらすっこ（子どもたち）が元気に成長することができるよう、英語教育を充実したり、老朽化する市内児童館の整備方針の検討を進めたりするなど、ハード・ソフトの両面から子育て環境づくりを推進します。小さな拠点（地域）づくりとしては、地域の“やる気”と“元気”を新たな市の組織体制で支援し、潤いのある暮らしと地方創生の実現を目指します。

ア 産業振興・雇用の確保（主要事業 58事業・1,425,066千円）

産業振興基金による新たな仕組みづくりにチャレンジするとともに、遠野東工業団地の整備と合わせ1次産業から6次産業まで含めた“労働力の確保”に集中して取り組みます。東北横断自動車道及び国道340号の開通に合わせ、道の駅の拡充整備や観光推進体制の構築を図ります。

- ◇ **【新規】** 地域雇用対策事業費 7,900千円
- ◇ **【新規】** 若者しごとサポート事業費 22,082千円
- ◇ **【新規】** 生涯現役いきいき促進事業費 100千円

◇ オール遠野で観光まちづくり推進事業費	9,433千円	
◇ <b>[新規]</b> 博物館映像等整備事業費	31,139千円	
◇ <b>[新規]</b> アスト重点推進品目栽培支援事業費	13,681千円	
◇ <b>[新規]</b> どぶろく特区活性化事業費	2,700千円	
◇ <b>[新規]</b> ビールの里づくり(TKプロジェクト)事業費	2,000千円	
◇ <b>[新規]</b> ホストタウン交流事業費	2,174千円	ほか

#### イ 少子化対策・子育て支援（主要事業 38事業・1,691,354千円）

市役所東館庁舎のリニューアルに合わせ、子育て・産後ケア相談の充実を図るとともに、社会的支援の必要な子どもたちへのサポートを強化。老朽化する児童館の整備方針について検討を進めるほか、英語教育なども充実させ、ハード・ソフト両面から子育て環境づくりを推進します。

◇ わらすっこの育ち療育支援事業費	9,851千円	
◇ <b>[新規]</b> わらすっこの居場所整備推進調査事業費	800千円	
◇ <b>[新規]</b> 母子あんしん相談支援事業費	4,272千円	
◇ 高校魅力化サポート事業費	6,655千円	
◇ 健康スポーツ施設整備事業費	16,740千円	
◇ 外国語指導助手招へい事業費	17,808千円	
◇ 特定教科集中対策事業費	5,639千円	
◇ 遠野わらすっこ「夢の教室」事業費	2,407千円	ほか

#### ウ 小さな拠点（地域）づくり（主要事業 26事業・422,511千円）

新たな拠点となる鱒沢地区センターの整備に着手するほか、市内全11地区へ一括交付金（1地区3百万円）を交付し、地域の“やる気”と“元気”を応援します。防災力の強化、生涯学習施設の充実、環境保全活動等への支援を継続し、地域力の強化と潤いのある暮らしの実現を目指します。

◇ <b>[新規]</b> 小さな拠点改修整備事業費	15,186千円	
◇ <b>[新規]</b> 地域まるごと応援事業費	63,168千円	
◇ 明るく安全なまち推進事業費	25,095千円	
◇ <b>[新規]</b> 携帯電話等エリア整備事業費	17,961千円	
◇ 地域福祉連携推進事業費	17,260千円	
◇ ICT健康づくり事業費	64,954千円	
◇ <b>[新規]</b> 森林・山村多面的機能発揮対策事業費	4,928千円	ほか

### (4) 総合計画・実施計画の調整状況

#### ア 総合計画・実施計画（実施期間：H30～H32）は、146事業・総額 169億 6,600万円を実施

◇総合計画・実施計画（H30～H32）の調整結果

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,966,213千円 (事業数 146事業)	1,791,895千円	1,161,989千円	5,053,600千円	5,294,873千円	3,663,856千円

#### イ 平成30年度当初予算における実施計画記載事業の調整結果は、116事業・44億 3,500万円

◇平成30年度当初予算における実施計画記載事業の調整結果

事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,434,615千円 (事業数 116事業)	488,262千円	345,007千円	1,557,000千円	924,811千円	1,119,535千円

ウ 平成30年度・総合計画大綱別事業費の調整結果 …… 主要事業一覧表のとおり（資料No.3）

大綱1	自然を愛し共生するまちづくり	事業数	79事業	事業費	3,813,601千円 (実施計画搭載事業 24事業 / 事業費 1,619,885千円)
大綱2	健やかに人が輝くまちづくり	事業数	84事業	事業費	5,252,829千円 (実施計画搭載事業 23事業 / 事業費 266,077千円)
大綱3	活力を創意で築くまちづくり	事業数	95事業	事業費	2,094,524千円 (実施計画搭載事業 43事業 / 事業費 2,015,478千円)
大綱4	ふるさとの文化を育むまちづくり	事業数	60事業	事業費	1,509,564千円 (実施計画搭載事業 17事業 / 事業費 311,817千円)
大綱5	みんなで考え支えあうまちづくり	事業数	59事業	事業費	5,109,482千円 (実施計画搭載事業 9事業 / 事業費 221,358千円)
合 計		事業数	377事業	事業費	17,780,000千円 (新規事業…23件、廃止事業…30件[事業統合含む]) (実施計画搭載事業 116事業 / 事業費 4,434,615千円)

(5) 健全財政に取組み主要事業への財源を捻出

ア	主要事業及び経常的経費の枠配分調整(2%削減)の実施	財政効果	178,179千円の減額
イ	3年周期での補助金の見直しによる支援の適正化	財政効果	12,649千円の減額
ウ	市有財産の売却による歳入確保	財政効果	6,000千円の増額

## 2 主な一般財源

(1) 市税	2,587,546千円	(対前年度予算額	72,299千円増、	2.9%)	
ア	市民税	1,067,072千円	(同	54,548千円増、	5.4%)
	(7) 個人市民税	838,846千円	(同	29,853千円増、	3.7%)
	(4) 法人市民税	228,226千円	(同	24,695千円増、	12.1%)
イ	固定資産税	1,238,481千円	(同	22,880千円増、	1.9%)
	(7) 純固定資産税	1,216,258千円	(同	22,903千円増、	1.9%)
	(4) 国有資産等所在市町村交付金	22,223千円	(同	△23千円減、	△0.1%)
ウ	軽自動車税	89,308千円	(同	3,063千円増、	3.6%)
エ	市たばこ税	192,685千円	(同	△8,192千円減、	△4.1%)
(2) 地方交付税	7,446,143千円	(対前年度予算額	72,663千円増、	1.0%)	
ア	普通交付税	6,696,142千円	(同	82,663千円増、	1.2%)
イ	特別交付税	750,000千円	(同	△10,000千円減、	△1.3%)
ウ	震災復興特別交付税	1千円	(同	0千円、	0.0%)

(3) 臨時財政対策債 467,000千円 (対前年度予算額 △104,000千円減、△18.2%)

◇地方交付税+臨時財政対策債について、対前年度予算額比較 (単位：千円)

	平成29年度 予算額	平成30年度 当初予算額	増減額	増減比
地方交付税 A	7,373,480	7,446,143	72,663	1.0%
臨時財政対策債 B	571,000	467,000	△104,000	△18.2%
A + B	7,944,480	7,913,143	△31,337	△0.4%

(4) 地方譲与税等

ア 地方譲与税	284,000千円	(同)	△1,000千円減、	△0.4%
(7) 地方揮発油譲与税	84,000千円	(同)	2,000千円増、	2.4%
(1) 自動車重量譲与税	200,000千円	(同)	△3,000千円減、	△1.5%
イ 自動車取得税交付金	33,000千円	(同)	△2,000千円減、	△5.7%

(5) 繰入金 (主要三基金)

ア 財政調整基金繰入金	500,000千円	(同)	200,000千円増、	66.7%
イ 市債管理基金繰入金	204,250千円	(同)	△58,500千円減、	△22.3%
ウ 公共施設等整備基金繰入金	85,000千円	(同)	10,000千円増、	13.3%

◇主要三基金年度末残高(見込み)の状況 (単位：千円)

	平成28年度 (決算額)	平成29年度 (決算見込額)	平成30年度 (決算見込額)
財政調整基金	2,028,360	1,899,371	1,399,371
市債管理基金	717,663	460,176	260,176
公共施設等整備基金	322,548	218,605	133,605
計(A)	3,068,571	2,578,152	1,793,152
健全財政5カ年計画数値(B)	2,930,453	2,639,453	2,547,453
計画数値との差額(A)-(B)	138,118	△61,301	△754,301

※ 市民1人当たりの平成30年度末主要三基金残高見込額 64,685円 (H30.1.31住基人口 27,721人で算定)

**3 市債借入額 13億 2,080万円** (対前年度予算額 △93,800千円減、△6.6%)

(1) 事業に充てる市債 853,800千円 (同 10,200千円増、1.2%)

(2) 一般財源として活用する市債 (臨時財政対策債) 467,000千円  
(同 △104,000千円減、△18.2%)

◇市債現在高見込額 (下段は健全財政5カ年計画の数値) (単位：千円)

平成29年度末 現在高見込額	平成30年度中増減見込額		平成30年度末 現在高見込額
	発行予定額	償還額(元金)	
20,391,524	1,320,800	2,407,294	19,305,030
20,477,680	1,454,100	2,370,530	19,561,250

※ 市民1人当たりの平成30年度末市債現在高見込額 696,404円 (H30.1.31住基人口 27,721人で算定)

## 4 過疎対策に伴う特定財源を充当する事業

### (1) 「過疎対策事業債」充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 過疎債額
ア 携帯電話等エリア整備事業費 / 2.1.1	17,961	3,900
イ 経営企画費（遠野の元気創造基金積立金） / 2.1.6	95,154 (うち積立金 87,900)	87,900
ウ 市民センター駐車場耐震改修等整備事業費 / 2.1.7	122,265	78,500
エ 遠野東工業団地整備事業費 / 7.1.2	127,324	125,000
オ 企業支援によるかやぶき屋根再生事業費 / 7.1.3	36,547	31,500
カ 道の駅魅力アップ事業費 / 8.1.1	250,060	101,900
キ 車両管理費 / 8.2.2	39,497	24,500
ク 橋梁長寿命化整備事業費 / 8.2.2	149,000	49,800
ケ 安心安全な道づくり事業費 / 8.2.3	160,121	67,200
コ 消防車両更新事業費 / 9.1.3	23,856	16,000
サ 消防防災施設等整備事業費 / 9.1.3	24,010	17,000
シ 重要文化財千葉家住宅整備事業費 / 10.4.5	143,973	45,500
計 (12事業)	1,189,768	648,700

※ 「過疎地域自立促進特別措置法」による当該市町村が、総合的な市町村計画に基づき、過疎地域の自立促進を図り、もって住民福祉の向上、雇用の増大、地域格差の是正及び美しく風格ある国土の形成に寄与するための経費について、その財源とすることができる地方債です。

起債許可予定額は国の枠配分によって行われます。対象事業費に対する借入割合（充当率）は100%で、後年度において元利償還金の70%が普通交付税の基準財政需要額に算入されます。

### (2) 「遠野の元気創造基金」充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 地域まるごと応援事業費 / 2.1.1	63,168	16,500
イ 総合交通対策事業費 / 2.1.1	78,598	69,000
ウ 道と川の市民協働推進事業費 / 2.1.1	7,602	2,200
エ 明るく安全なまち推進事業費 / 2.1.1	25,095	8,900
オ みらい創りカレッジ推進事業費 / 2.1.6	8,200	8,000
カ 市民窓口サービス事業費 / 2.3.1	8,729	8,700
キ ICT健康づくり事業費 / 4.1.1	64,954	30,000
ク スマートエコライフ推進事業費 / 4.1.6	2,000	1,500
ケ 新エネルギービジョン推進事業費 / 4.1.6	1,258	1,000
コ 野生鳥獣害防止対策事業費 / 6.1.3	21,514	21,000
サ 緑のふるさと協力隊受入事業費 / 6.2.2	2,659	2,000
シ ふるさとの街賑わい創出事業費 / 7.1.2	4,707	3,000
ス めがね橋周辺賑わい創出事業費 / 7.1.3	562	400
セ で・くらす遠野定住促進事業費 / 7.1.4	2,383	2,000
ソ 遠野ツーリズム交流推進事業費 / 7.1.4	3,440	3,400
タ 消防団待遇向上事業費 / 9.1.3	11,976	9,000
チ 遠野遺産認定事業費 / 10.4.5	1,304	1,000
計 (17事業)	308,149	187,600

※ 過疎対策事業債（ソフト事業分）を財源に積み立てた「遠野の元気創造基金」からの繰出しを受けて実施する事業です。

## 5 各基金を充当して実施する事業

### (1) 「産業振興基金」充当事業 (新規)

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 若者しごとサポート事業費 / 5.1.1	22,082	22,000
イ アスト加速化事業費 / 6.1.3	20,000	20,000
ウ アスト重点推進品目栽培支援事業費 / 6.1.3	13,681	6,500
エ オール遠野で観光まちづくり推進事業費 / 7.1.3	9,433	9,000
計 (4事業)	65,196	57,500

※ 地域産業を幅広く振興するための財源として、平成29年度に新設した基金です。固定資産税の一部やふるさと納税をルールに基づいて積み立て、地域産業における課題解決のための事業の財源として役立てます。

### (2) 「永遠の日本のふるさと遠野基金」充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 / 2.1.1	137,433	60,000
イ 農地利活用推進事業費 / 6.1.3	3,356	3,300
ウ 集落営農育成支援事業費 / 6.1.3	4,116	3,500
エ まつり振興事業費 / 7.1.3	19,288	17,000
オ 観光・交流施設整備保全事業費 / 7.1.3	38,265	38,000
カ 鍋倉公園緑化再生事業費 / 8.4.3	2,000	1,500
キ 学びのまちづくり推進事業費 / 10.4.1	56,700	20,000
ク 遠野文化調査研究費 / 10.4.3	15,195	2,200
ケ 博物館映像等整備事業費 / 10.4.4	31,139	18,000
計 (9事業)	307,492	163,500

※ 合併市町村自立支援交付金(県支出金)及び合併特例事業債を財源に積み立てた「永遠の日本のふるさと遠野基金」からの繰出しを受けて実施する事業です。

### (3) 「わらすっこ基金」充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア わらすっこプラン推進事業費 / 3.2.2	968	759
イ 子育て応援宣言のまち推進事業費 / 3.2.2	6,685	2,200
ウ 遠野わらすっこ「夢の教室」事業費 / 10.1.2	2,407	1,000
エ 若者と女性の活躍推進事業費 / 10.4.1	1,919	240
オ ブックスタート事業費 / 10.4.4	276	276
計 (5事業)	12,255	4,475

※ 市民や企業など、市内外から寄せられた寄附金により積み立てた「わらすっこ基金」からの繰出しを受けて実施する事業です。

### (4) 「いつまでも元気ネットワーク基金」充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 地域福祉連携推進事業費 / 3.1.1	17,260	300
計 (1事業)	17,260	300

※ 福祉の向上を目的に寄せられた寄附金により積み立てた「いつまでも元気ネットワーク基金」からの繰出しを受けて実施する事業です。



## (5) 「市有林造成基金」充当事業

(単位：千円)

事業名	事業費	うち 基金充当額
ア 市有林造林事業費 / 6.2.2	27,830	9,936
計 (1事業)	27,830	9,936

※ 市有林の売却益等により積み立てた「市有林造成基金」からの繰出しを受けて実施する事業です。

## 6 性質別経費の状況

## ◇性質別経費の増減状況

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	増減	増減比
義務的経費	8,688,845	8,524,372	△164,473	△1.9%
人件費	3,119,133	3,097,404	△21,729	△0.7%
扶助費	2,851,739	2,832,676	△19,063	△0.7%
公債費	2,717,973	2,594,292	△123,681	△4.6%
投資的経費	1,839,931	1,817,991	△21,940	△1.2%
普通建設事業費	1,606,827	1,777,991	171,164	10.7%
うち人件費	44,494	37,138	△7,356	△16.5%
災害復旧事業費	233,104	40,000	△193,104	△82.8%
その他の経費	7,261,224	7,437,637	176,413	2.4%
物件費	3,183,043	3,311,300	128,257	4.0%
補助費等	1,446,786	1,434,137	△12,649	△0.9%
繰出金	1,952,700	1,912,065	△40,635	△2.1%
その他	678,695	780,135	101,440	14.9%
合計	17,790,000	17,780,000	△10,000	△0.1%

## (1) 義務的経費は1億6,400万円の減額(1.9%の減少)

人件費については、定員管理計画に基づく一般職の職員数の縮減(8人減、合計342人)を進めるほか、非正規職員の抑制(1人増、合計118人)も行うことから、前年度よりも約2,200万円の減額となりました。

扶助費は、老人福祉費が前年度よりも2.1%増・約2,500万円増額しているものの、生活保護者の減少(前年度比18人減)や、少子化の影響による児童手当の減少(前年度比延べ25人減)などから、全体としては前年度よりも約1,900万円の減額となりました。

公債費については、第3次遠野市健全財政5カ年計画に基づくプライマリーバランスの黒字化を堅持したことから、前年度よりも約1億2,400万円減額することができました。これにより、平成30年度末の市債残高は193億500万円となり、前年度当初予算と比べ約10億1,000万円の減額となります。

## (2) 投資的経費は災害復旧事業費の影響により約 2,200万円の減額（1.2%の減少）

普通建設事業費は前年度と比べ10.7%増加の17億 7,800万円を計上しますが、平成28年の台風10号に係る災害復旧事業費を大きく減額（1億 9,300万円の減、82.8%の減少）することから、投資的経費は前年度当初予算と比べ約 2,200万円の減額（1.2%の減少）となります。

前年度当初予算よりも増額となる普通建設事業費は、新市誕生後の予算としては下から3番目の予算規模となりますが、第2次遠野市総合計画及び遠野スタイル創造・発展総合戦略に登載する事業を確実に推進することを基本に予算の編成を行っております。

特に平成30年度は、震災復興道路として位置付けられている東北横断自動車道釜石秋田線の開通及び国道340号の整備完了が控えていることを捉え、道の駅遠野風の丘のリニューアル整備に約2億 5,000万円を投じ、地域経済への好循環につながるような取り組みを積極的に行っていきます。

遠野東工業団地の造成工事も本格化することから、遠野東工業団地整備事業費として1億 2,700万円を予算化し、造成工事に遅れることなく周辺道路等の環境整備を進め、産業振興のための基盤づくりを積極的に進めます。

また、遠野らしさにこだわった地方創生を実現するため、各地区の拠点施設である地区センターの補修工事等を計画的に行い、遠野スタイル創造・発展総合戦略に掲げる「遠野市民のしあわせ実現指標」「遠野ひとパワー」を最大限に引き出すための「小さな拠点（地域）づくり」を加速させます。

## (3) 経常的な経費に充てる一般財源等を約1億 8,500万円減額（1.8%の減少）

財政の硬直化を示す経常収支比率は、前年度と比べ2.6ポイント減少の93.3%となります。この経常収支比率に大きく影響を与えているのが、経常的な経費に充当する一般財源等の額です。

本年度は、財政健全化の取り組みとして、主要事業及び経常的経費の2%削減を職員一丸となって取り組みました。その結果、経常的な経費に充当する一般財源等の額を約1億 7,800万円減額することができました。また、3年周期による補助金の見直しも進め、補助費等の予算額は前年度と比べ約1,300万円減額することができます。

ただし、施設の維持管理費等に使われる物件費の予算は、前年度よりも1億 2,800万円ほど増額します。燃料費の高騰や指定管理料の見直しなどが主な要因で、電気設備のLED化による経費の削減などに努めてはいるものの、さらなる省エネ化、効率化を図る必要があります。

今後も、市民サービスを低下させることなく経常的な経費の削減に努め、持続可能な行財政運営を図ります。



# 仕事、子育て、地域、まるごと応援予算

# 177億8,000万円

(前年度比 Δ0.1%)

区分	総額	財源内訳				
		国庫	県	市債	その他	一般財源
平成30年度予算額(案)	17,780,000千円	1,962,669千円	1,163,506千円	853,800千円	1,896,890千円	11,903,135千円
平成29年度予算額	17,790,000千円	2,135,283千円	1,188,573千円	843,600千円	1,911,767千円	11,710,777千円

## 産業振興・雇用の確保

58事業・14億 2,500万円

産業振興基金による新たな仕組みづくりにチャレンジするとともに、遠野東工業団地の整備と合わせ1次産業から6次産業まで含めた“労働力の確保”に集中して取り組みます。東北横断自動車道及び国道340号の開通に合わせ、道の駅の拡充整備や観光推進体制の構築を図ります。

- ・**【新規】** 地域雇用対策事業費 7,900千円
  - ・**【新規】** 若者しごとサポート事業費 22,082千円
  - ・**【新規】** 生涯現役いきいき促進事業費 100千円
  - ・**【新規】** 農業次世代人材投資資金事業費 32,250千円
  - ・遠野東工業団地整備事業費 127,324千円
  - ・遠野ローカルベンチャー事業費 77,691千円
  - ・道の駅魅力アップ事業費 250,060千円
  - ・オール遠野で観光まちづくり推進事業費 9,433千円
  - ・**【新規】** 博物館映像等整備事業費 31,139千円
  - ・**【新規】** ホスタウン交流事業費 2,174千円
  - ・**【新規】** 米産地戦略推進事業費 9,248千円
  - ・アスト加速化事業費 20,000千円
  - ・**【新規】** アスト重点推進品目栽培支援事業費 13,681千円
  - ・**【新規】** どぶろく特区活性化事業費 2,700千円
  - ・**【新規】** ビールの里づくり(TKプロジェクト)事業費 2,000千円
- ほか43事業

## 少子化対策・子育て支援

38事業・16億 9,100万円

市役所東館庁舎のリニューアルに合わせ、子育て・産後ケア相談の充実を図るとともに、社会的支援の必要な子どもたちへのサポートを強化。老朽化する児童館の整備方針について検討を進めるほか、英語教育なども充実させ、ハード・ソフト両面から子育て環境づくりを推進します。

- ・わらすっこの育ち療育支援事業費 9,851千円
  - ・**【新規】** わらすっこの居場所整備推進調査事業費 800千円
  - ・**【新規】** 母子家庭等対策総合支援事業費 1,600千円
  - ・わらすっこ任意予防接種事業費 9,251千円
  - ・**【新規】** 母子あんしん相談支援事業費 4,272千円
  - ・高校魅力化サポート事業費 6,655千円
  - ・健康スポーツ施設整備事業費 16,740千円
  - ・学力向上対策事業費 19,190千円
  - ・外国語指導助手招へい事業費 17,808千円
  - ・特定教科集中対策事業費 5,639千円
  - ・遠野わらすっこ「夢の教室」事業費 2,407千円
  - ・助産院ねっと・ゆりかご推進事業費 9,897千円
  - ・子育て応援宣言のまち推進事業費 6,685千円
  - ・とおのスタイル結婚応援事業費 1,520千円
  - ・学校給食事業費 203,533千円
- ほか23事業

## 小さな拠点（地域）づくり

26事業・4億 2,300万円

新たな拠点となる鱒沢地区センターの整備に着手するほか、市内全11地区へ一括交付金を交付し、地域の“やる気”と“元気”を応援します。防災力の強化、生涯学習施設の充実、環境保全活動等への支援を継続し、地域力の強化と潤いのある暮らしの実現を目指します。

- ・**【新規】** 小さな拠点改修整備事業費 15,186千円
  - ・**【新規】** 地域まるごと応援事業費 63,168千円
  - ・明るく安全なまち推進事業費 25,095千円
  - ・**【新規】** 携帯電話等エリア整備事業費 17,961千円
  - ・地域福祉連携推進事業費 17,260千円
  - ・ICT健康づくり事業費 64,954千円
  - ・ばすぼる推進事業費 1,598千円
  - ・遠野遺産認定事業費 1,304千円
  - ・**【新規】** 中山間地域いきいき暮らし活動支援事業費 300千円
  - ・**【新規】** 森林・山村多面的機能発揮対策事業費 4,928千円
  - ・ごみダイエツ事業費 3,200千円
  - ・まちまるごと防災事業費 2,416千円
  - ・みらい創りカレッジ推進事業費 8,200千円
  - ・**【再掲】** 博物館映像等整備事業費 31,139千円
  - ・**【再掲】** ホスタウン交流事業費 2,174千円
- ほか11事業

# ◇新組織連携による地方創生への取組概要

## 連携のイメージ

## 連携事業の内容

総合計画・地方戦略・健全財政により  
持続可能な税財政基盤を構築

### 総務企画部

67事業  
58億9,000万円

遠野スタイル地域経営改革推進事業費 … 三セク等の経営改革を進め地域総合力を強化  
ステップアップ職員研修事業費 … 姉妹都市、友好都市との交流による遠野の魅力発信  
広域連携推進事業費 … 花巻、平泉との3者連携による観光・環境等事業を試行  
ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 … CATV通信網・放送設備による地域情報発信

### 産業部

86事業  
19億6,000万円

[新規] 若者しごとサポート事業費 … 家賃補助制度拡充等による商工業振興・雇用確保対策  
[新規] アスト重点推進品目栽培支援事業費 … 農作物重点推進品目拡大のための農家支援  
[新規] ビールの里づくり(TKプロジェクト)事業費 … ホップ生産と活用による六次産業への挑戦  
オール遠野で観光まちづくり推進事業費 … 関係者の総合力による遠野観光パワーアップ事業

### 環境整備部

62事業  
31億2,000万円

[新規] 遠野東工業団地整備事業特別会計繰出金 … 工業団地の拡充整備による産業の充実  
安心安全な道づくり事業費 … 社会資本の計画的な更新による産業・生活環境の充実  
道の駅魅力アップ事業費 … 遠野風の丘の機能拡充による交流人口の拡大と広域防災力強化  
空家等対策事業費 … 住宅資源の再活用による住環境の充実と移住・定住人口の拡大

### 健康福祉部

36事業  
25億8,000万円

地域福祉連携推進事業費 … 相談窓口の地区設置による地域課題の解消支援  
ICT健康づくり事業費 … ICT技術を活用した市民の健康増進事業の普及と充実  
民生委員費 … 民生委員 114人による地域福祉活動の実践  
高齢者慶祝事業費 … 世代間交流事業の実施による地域一体感の醸成

### 市民センター

49事業  
13億7,000万円

[新規] 小さな拠点改修整備事業費 … 地域活動拠点の計画的な整備・更新による活動支援  
[新規] 地域まるごと応援事業費 … 一括交付金(全地区)、地域活動専門員による地域元気創造  
学びのまちづくり推進事業費 … 遠野市教育文化振興財団との連携による人材育成  
[新規] ホスタウン交流事業費 … 新たな交流事業による地域活性化の推進

### 子育て応援部

29事業  
17億円

[新規] 母子家庭等対策総合支援事業費 … 母子家庭等の暮らしの自立を支援  
助産院ねっと・ゆりかご推進事業費 … スタッフ体制強化による産後ケア支援の充実  
わらすっこ任意予防接種事業費 … インフルエンザ予防接種回数の拡大による育ち応援  
わらすっこの育ち療育支援事業費 … 花巻清風支援学校通学支援の実施と子育て環境の充実

### 教育委員会

28事業  
5億8,000万円

高校魅力化サポート事業費 … 公共交通機関利用生徒への通学支援補助等による生活応援  
外国語指導助手招へい事業費 … スタッフの増員による児童生徒外国語教育の充実  
特定教科集中対策事業費 … 数学教育を充実(学力向上)するための体制整備  
遠野わらすっこ「夢の教室」事業費 … 実施10周年を記念し、中学生への「夢の教室」を開催

### 消防本部

20事業  
5億8,000万円

[新規] 消防団消防操法事業費 … 消防用ポンプ操作訓練による地域防災力の強化・充実  
消防団待遇向上事業費 … 地区防災力の強化と新規消防団員確保対策  
消防防災施設等整備事業費 … 屯所、防火水槽等の防災施設整備による共助防災力の強化  
まちまるごと防災事業費 … 消防フェア等の開催による地域防災教育、自助防災力の推進

仕事環境の  
さらなる発展

小さな拠点、子育て環境の充実に  
よる潤いのある暮らしの実現



## 地方創生の実現

地域  
元気

人財  
育成

健康  
推進

安全  
環境

産業振興基金

地域一括交付金&地域活動専門員